

からこんには！

3学期のスタートにあたって ～啐啄同時～

校長 増本 邦雄

1月10日より3学期が始まりました。52日間という最も短い学期ですが、卒業進級を控えた最も大事な学期です。この1年間、「学力アップ、ハートアップ、パワーアップ」を掲げて取り組んできましたが、その集大成が3学期です。教職員には、どの子にも学年相応の力をつけて卒業進級させようとお話しました。

さて、新年を迎え、子どもたちは新年の決意を発表しました。中学校では年頭所感発表会が行われ、自分の決意を漢字一字に思いを込めて発表しました。教員も発表することでしたので、私は「卒」という字に二つの思いを込めて発表しました。

一つは上述したように「卒・終える」という意味。どの学年でも学年相応の力をつけて卒業進級させたいと思います。特に「卒業式」には、入学からこれまでの成長の姿が表れます。この3学期も含めて卒業（進級）まで全教職員でしっかりと子どもたちを指導支援していこうと思います。

もう一つは「啐啄同時」の「啐」。

以前、ある校長先生に教えていただいた言葉です。卵の中のヒナが殻をコツコツつくことを「啐」、ちょうどその時、親鳥が外から卵の殻をコツコツつくことを「啄」と言います。両者が一致してヒナが生まれることから「絶好の好機、またとない好機」を表す言葉として使われます。卵の中のヒナがついている（啐）のを親鳥が気付かなかつたり、つついていないのに親鳥が殻を破って（啄）もいけないのです。タイミングよく同時でなければなりません。

西ノ島小中学校でもこの3学期は「啐啄同時」で子どもたちの成長を支えたいと思います。そのために、子どもたちが目標達成に向けて頑張っている様子（啐）をしつかりと見て情報共有し、子どもたちの変化に気づくこと。そして、全教職員の和で子どもたちに適切な支援をすること（啄）を大切にしていこうと思います。ここに家庭や地域のお力沿えがいただける、子どもたちの成長はさらに大きなものになると思います。

保護者の皆様、地域の皆様、本年もよろしくお願いいたします。



小学校

2学期教育評価

12月に、保護者の皆様にはお忙しい中、今年度のアンケートにお答えいただきありがとうございました。記述内容も含め、一つ一つを保護者の方の思いや願いと受け止め、今後の教育活動にいかしていきます。集計した結果「楽しい学校」、「教育環境整備」、「保護者の相談」、「情報発信」、「授業・行事等参観の機会設定」については高い評価をいただきました。課題としては、「あいさつや言葉遣い」、「家庭学習」、「読書」、「好き嫌いのない食事」がわかりました。また、自由記述では、主に以下のご意見・ご要望をいただきました。

- 保護者様からのご意見・ご要望
1 下校バス利用の低学年児童の安全について
- 自ら学ぶ子の育成について
- 子ども一人ひとりの活躍の場について

ご意見・ご要望を校内で協議し、

必要に応じて教育委員会とも連携を図りながら早急に対応が必要なものを実践していきたいと考えています。

また、学校に対する肯定的なご意見も寄せていただきました。いくつか紹介します。

- 保護者様からのその他感想
1 学校に行っても校庭がきれいに整えておられありがとうございます。校務員さんがいるなど、きれいさを感じており、ありがとうございます。

- 担任の先生がとても丁寧に対応してくださり感謝しております。子どもをしつかり見てくださっていると嬉しく思います。また、学年や小中の枠を超えての交流が頻繁にあるように、上級生に可愛がってもらい子どもも喜んでいきます。小中一貫の良いところだと感謝しております。

これらのご意見を糧に、引き続きよりよい西ノ島小学校を目指して全教職員一同で取り組んでまいります。また今後とも、これまで通りのご支援ご協力をよろしくお願ひいたします。



西ノ島小中学校

中学校

中学3年生

総合的な学習発表会

1月20日(金)に「3年生総合的な学習の発表会」を行いました。「西ノ島の課題解決のための行動を考え、実践しよう!」を目標に、①子育てについて②観光について(ジオリング)③町の活性化(朝市を通じて)④漁業について(わがとこクッキングの活動をとおして)の4つのグループに分かれて取り組みました。

2学期から役場の方々、地域の方々、大人の島留学の方々に関わりながら授業を進めていきました。生徒が苦戦していたのは、アポ取り、交渉、提案など自分の意見を伝える場面だったと思います。多くの方々に関わり、体験を行うことで生徒の充実感にもつながったように思います。3年生にとって貴重なよい体験だったと思います。お世話になった皆様、大変ありがとうございました。

生徒感想1

3年 小松 和真

僕は、漁業について取り組みました。「わがとこクッキング」の

活動を通して、たくさんの人と関わりました。いちばん緊張したのは、わがとこクッキングの撮影です。僕は人見知りをするので、大人の島留学の方々やヘルスメイトさんとうまくコミュニケーションができるのかを心配しました。しかし、活動を通じて自然と会話が増えていったので良かったです。これからは、どんどん人と話をしていきたいです。

3年 小島 杏樹

私は、子育てについて取り組みました。情報を集めるためにたくさんの方にインタビューをしました。協力してもらったりして発表もイベントもうまくいったと思います。プレゼント作りでは、わかりやすくするように字を大きくしたり、順を追って説明したりと工夫することができました。他の活動をする時には、段取りよく進めていくこと、どうすればよりよくなるのかを考えて進めることなど学ぶことがたくさんありました。今回の取組は、私たちだけでは決まてできませんでした。多くの人に支えられてやり切ることができました。ありがとうございました。

メディア学習会

1月13日(金)に中学生対象のメディア学習会、保護者対象のメディア学習会が行われました。スマホ等を使用する時にどのようなトラブルに巻き込まれるおそれがあるかということを中心に、警察署の方に来ていただき話を聞きました。安全で楽しく過ごすために、次の4つのことを教わりました。①人としてのマナーを守る②ネットでも知り合った人に個人情報とは教えない③直接人に言えないことはネットに書き込まない④困ったことは大人に相談する。使い方を間違えると、被害者になるだけでなく加害者になる可能性もあります。メディアの使い方について、是非ご家庭で話し合ってみてください。

生徒感想1

2年 服部 天汰

警察の方が来られていろいろ話を聞きました。知らなかったことがたくさんあって、SNS上でのトラブルがたくさんあることがわかりました。今までは、トラブルのことを知らないままSNSなどを使っていたので、今後は警察の方が言われた「ネットでも知り合った人に個人情報は教えない」ことを意識してスマホをつかいたいです。

1年 古田 煌大

僕も普段たくさんメディアに触っているけれど、自分は大丈夫だと思っていました。しかし、メディア学習会を通してどんな些細な個人情報でも、いっぱい集まれば個人が特定できると知って驚きました。スマホやゲームの使い方アンケートでは10項目中6個も当てはまったので、これからはメディアとの付き合い方を考えて過ごしたいです。



▲メディア学習会の様子

